



## 家庭学習がんばり週間 ご協力ありがとうございました

昨年は、「ノーテレビ」、「親子読書」、「家でも挨拶・靴揃え」など、『学校と家庭の努力点』の達成に向けてご協力いただきました。

「去年の取り組みがきっかけで、今でもノーテレビを続けています。」「親子で読書の時間を作って続けています。」といった保護者の声を聞くと、大変嬉しくなります。

今回は、「家庭学習」について取り組みを振り返っていただきました。高学年では、学習の内容や時間について、子どもたち自身で記入していましたが、低学年では、それらの記入についてもご負担をおかけしてしまいました。ご協力ありがとうございました。

以下、いただいた感想の一部です。

### <1年生>



- 集中してやる時とそうでない時がありましたが、毎日よく頑張りました。学校から帰ってきたら宿題と明日の支度をする、という習慣が身につきました。
- 学習する習慣は少しずつ身に付いてきていると思うので、決めた時間にできるよう声をかけていきたいと思います。
- 疲れて眠そうだったときも「先にやっちゃおう！」と言って、よく頑張っていました。休みの日の縄跳びも頑張りました。
- 学童で宿題をやっている時間は正確ではありませんが、家でその直しをしている時間を含めると1時間ぐらいになり、よく頑張っていると思います。

### <2年生>

- 毎日、学習できてえらかったです。これからも忘れず学習を続けてください。欲を言うと読書の時間を増やせたらいいなと思います。
- 時々このような取組表を出していただくと、本人のやる気にもつながると思います。
- 親がもっと自主学習に関わってあげなければと思います。
- 毎日10分×2(学年)を目標にしています。自分から進んでできているのでこのまま続けたいと思います。
- 平日は帰ってすぐおやつの前に学習をすませていました。土・日も朝食後学習していました。

### <3年生>

- なかなか宿題に取りかかりませんが、がんばって毎日やっていました。読書は寝る前にして、習慣になってきているようなので続けて欲しいです。

○音読は、弟にではなく、父か母に聞かせてください。毎日がんばっています。花マルです。

○どんなに疲れていても宿題はきちんとやろうとする態度に感心しています。土日は、図書館で借りた本をたくさん読んでいました。

### <4年生>

- 自分から何をやったらよいかを聞いてきて、ヒントを言うと積極的に取り組んでいました。
- 4年生で40分、ということで、40分は確実に自主学習していました。
- 自主学習を始めた頃は、何をしたらいいのか聞かれましたが、自分で考えて取り組めるようになってきました。



### <5年生>

- 宿題、自学共に頑張っているね。特に自学は工夫が見られ、楽しみながら学習しているように思えます。もう少し集中して、時間短縮を目指そうね。
- 5年生になって宿題・自学を終わらせてからテレビや自由時間を取れるようになりました。
- 時間を気にしながら勉強することで時間の使い方が上手になった気がします。学習習慣もだいぶ身につきました。

### <6年生>

- 6年生になってから、少しずつ持続して勉強に取り組めるようになりました。この調子で夏休みも学習に励んでください。
- 自分で一日の予定を立てて時間をうまく使えましたね。何事も自分で考えて行動しないと身に付きません。学ぶ楽しさを体験してください。
- 塾の宿題が多いので大丈夫かなと心配しましたが、毎日コツコツ計画的にこなせました。夏休みも計画的に過ごしましょう。

学習内容や勉強時間から、そして、保護者の感想からも子どもたちの頑張りが伝わってきました。

県教育委員会から出されたリーフレット『家庭学習のすすめ』には、【自分から決めた時間に進んで家庭学習することで、学習の習慣が身に付き、学習内容の理解や定着が期待できます。見通しをもち、計画を立てて実行することにより、自ら課題を解決しようとする力が身に付きます。】とあります。

これからも、しっかりと家庭学習の習慣が身に付きますよう励ましの言葉をお願いします。

## 夏休みこそ親子読書を 「うちどく(家読)」のすすめ

「読書で家族の絆を深めよう」  
— 家族の真ん中に本のある暮らしを —  
という表題の記事が、PHP 5月号の中  
にありました。本校の夏休みにぴったりな  
ので記事の概要を紹介します。

3・11の震災後、東北地方では単  
行本や雑誌の売り上げが増えたとい  
う数字が報告されました。震災後、被災  
地の避難所などで求められたのは、衣  
類や生活用品はもとより、気持ちをや  
わらせてくれる本だったのです。・

「朝の読書」で育った子どもたちが  
親世代になり、その読書習慣を、子  
どもたちを中心として家庭内でも定着さ  
せようと始まった「うちどく(家読)」  
が広まりを見せています。・

家族が揃う休日に「うちどく」タイ  
ムを設けましょう。全員集まって読ん  
だ本について話すだけ。一家団欒で家  
族のコミュニケーションが深まると同  
時に、電力消費を節約、地球温暖化防  
止もつながります。

Step1 まずは、1週間に1時間を目  
安に「うちどく」を始めてみま  
せんか。テレビを消して、家族  
みんなでリビングに集合。

Step2 休日は「うちどく」で読む  
本を探しに、みんなで本屋さ  
んに出かけましょう。

Step3 リビングに「家庭文庫」を作  
りましょう。家族で読む本を置  
いておけば、リビングで過ごす  
時間が長くなり家族が顔を合わ  
せる時間も増えます。

Step 1の「1週間に1時間を目安に」  
というところがいいですね。これくら  
いならできそうです。

家庭学習調べの<家の人から>の  
欄に、「本屋さんや図書館に行って本  
を選ぶのが楽しくなったね。また一  
緒に行こうね。」というものがあり  
ました。このご家庭は、正に Step 2を  
実践していらっしゃいます。

夏休みには、各ご家庭でぜひ Step  
3まで実践してみてください。

## 先輩のようにになりたい!! 佐藤ひろこさんミニコンサート

☆「かんぴょうの歌で盛り上がり  
て楽しかった。」

☆「佐藤さんは、200曲も作って  
すごい。」

☆「佐藤さんのように人を元気に  
できる人になりたい。」

オープンスクールに行われたミニ  
コンサートに対する子どもたちの感想  
です。

プロのミュージシャンと間近で触  
れ合えたという感動は大きかった  
と思いますが、それに加えて『睦小  
の先輩』という親近感が子ども  
たちの心を大きくゆさぶった  
のだと思います。

これからも、様々な分野で  
頑張っていってほしい。そんな  
「先輩」をゲストティーチャー  
としてお呼びしたいと思います。  
よい情報がありましたら、ぜひ  
お知らせください。



翌日の新聞記事



① 5・6年生は、個人懇談  
をむつみの森作業所とド  
リームキッズを借りて行  
いますが、駐車は校庭に

お願いします。1～4年生は、管  
理棟玄関からお入りください。

② 低・中・高学年別にポスターの指  
導日を設けます。詳しくは、図工  
の作品募集要項、または、学年だ  
よりをご覧ください。

③ プール指導の実施、中止について  
は、午前9時にホームページでお  
知らせします。携帯電話からご覧  
になる場合は、下のバーコードを  
ご利用ください。なお、プールカ  
ードの印漏れや水泳帽忘れにご注  
意ください。

④ フレスポが全面オープンになり、  
交通量の増加が見込ま  
れます。自転車の点検  
やヘルメットの着用を  
徹底させてください。



睦小ホームページへ→